#### 東京都墨田区

# ファブリックサインの常識を変えた [LUFAS] をブランド化し事業を拡大

同社は、広告看板、サインシステムの製造・施工業者である。デジタルサイネージは導入コストが高く、バナーやタペストリーは外光がないと見えづらい、紙のポスターは破損しやすい、という課題を解決する内照式広告看板システム「LUFAS」を自社開発し、国内外の市場を開拓している。「LUFAS」は看板の取付、取外しの容易さや、環境負荷削減、職人不足解消、安全性等の面が高く評価されている。

●所在地	東京都墨田区立川3-6-5 3F	
●電話/FAX	03-6659-5215 / 03-6659-5217	
•URL	http://rideaworks.com	
●代表者	代表取締役 小林 史人	

●設立	2010年
●資本金	1,000万円
●従業員数	14人
- ル木只奴	14/\



#### グッドデザイン賞ベスト100を受賞しブランド力を向上

同社の開発した電飾ファブリックサインシステム「LUFAS」は布製の印刷物に帯状のラバーを縫製し、フレーム枠周囲の溝に差込むだけで簡単に取付できる商品である。一度フレームを導入した後は印刷物の取替が容易であることから、顧客からの評価が高く、その結果リピート受注が増加して、収益性向上に繋がっている。また、シンプルなデザインも高く評価されており、「2019年度グッドデザイン賞ベスト100」を受賞したことで製品ブランド力が向上し、売上拡大にも繋がっている。



LUFAS®-ルーファス-

### 社内のIT化による情報共有化で業務の効率化を実現

同社は、見積から納品までの一連の業務プロセスにおいて、情報の共有化による業務改善を進めるため、営業支援システムである「Salesforce」の導入を決定した。ITコーディネータ、ITベンダーとチームを組み、2020年初頭の運用開始を目指し、同社の業務にとって最適なシステム構築を進めている。社内のIT化を進め、PC入力作業の負荷軽減や情報の一元化、見積書の記載項目の平準化等を実施し、業務の効率化を目指している。



営業支援システム導入 打合せ風景

## 「LUFAS」事業の拡大に向けた専任スタッフの育成

従来は「印刷~施工までの一貫したビジュアル装飾」事業が売上の大半を 占めていたが、現在は「LUFAS」事業の拡大により、同事業は全体売上の約 7割に達している。今後、同事業のさらなる拡大を見据え、事業の選択と集中 を図るべく専任スタッフの育成に力を入れている。また、「LUFAS」の製造か ら施工までを一貫対応して、生産性の向上を図るとともに、専任スタッフを中 心に新しいラインナップ商品等を開発して、顧客に永く「LUFAS」を選んでも らえる仕組作りにも取組んでいる。



「LUFAS」を活用した空間事例